

平成28年度定時評議員会議事録概要

平成28年5月31日午前10時、教育会館2階中会議室において、定時評議員会を開催した。

出席評議員 8人（評議員総数10人）

福澤正人、石田有信、柏手茂、首藤幸子、関口博正、中村勝光、
西山慈恩、平野恵美子

出席理事 7人（理事総数7人）

伊藤裕、安達信行、岩崎由紀子、梶井龍太郎、杉山鎮夫、田中國義、
丸山孜

出席監事 大曾根俊久、岩崎和子

議事録作成者 評議員会会長 福澤正人

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の定時評議員会は評議員10人中8人、理事長を含む理事7人及び監事の大曾根俊久、岩崎和子の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、評議員会運営規程第8条第1項により福澤正人評議員会会長が議長となり議案の審議にはいった。

議長は、本日の議題は、議案として「認第1号平成27年度事業報告書及び決算書の承認」、「議案第1号第1次中期経営計画・事業実施計画の総括」、「議案第2号平成28年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第1号）」、「議案第3号定款の一部を改正する定款」、「議案第4号理事及び監事の選任」、「議案第5号評議員選定委員会委員の評議員の推薦」の6案件と報告事項として「評議員の選任」である旨を告げ審議に入った。

認第1号平成27年度事業報告書及び決算書の承認

議長は、理事長に認第1号平成27年度事業報告書及び決算書の承認についての説明と、監事に監事報告を求めた。理事長は認第1号別紙により平成27年度の事業報告並びに貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録等の内容を説明し、監事は適正に処理しているとの監査報告を行った。議長が諮ったところ、認第1号平成27年度事業報告書及び決算書について、出席評議員全員一致で原案を承認した。

議案第 1 号第 1 次中期経営計画・事業実施計画の総括

議長は、理事長に議案第 1 号第 1 次中期経営計画・事業実施計画の総括について説明を求めた。理事長は、第 1 次中期経営計画・事業実施計画が平成 27 年度で終了したことから、その実施状況を総括するとし、議案第 1 号別紙により内容を説明した。議長が諮ったところ、議案第 1 号第 1 次中期経営計画・事業実施計画の総括について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

議案第 2 号平成 28 年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第 1 号）

議長は、理事長に議案第 2 号平成 28 年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第 1 号）について説明を求めた。理事長は、補正理由を平成 27 年度決算により収益事業から公益目的事業への振替額に剰余金が発生し、当該剰余金を平成 28 年度の事業拡大と特定費用準備資金に充てること、総合公園管理運営事業について委託元である平塚市が、直接、専門業者に警備業務を委託するとの方針決定により、警備業務を除いて総合公園管理運営事業を受託することとなったため総合公園管理運営事業の収入と支出を減額すること、及び平成 27 年度決算による繰越金が確定したことから補正予算を計上するとし、議案第 2 号別紙によりその内容の説明と当該剰余金を充てる事業の拡大等の事業計画を説明した。議長が諮ったところ、事業の拡大等の事業計画を含む議案第 2 号平成 28 年度収支補正予算及び資金収支補正予算（第 1 号）について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

議案第 3 号定款の一部を改正する定款

議長は、理事長に議案第 3 号定款の一部を改正する定款について説明を求めた。理事長は、改正理由を当法人の公告方法を官報による方法から電子公告による方法に変更するとともに、定款別表を整備するためとし、議案第 3 号別表により改正内容を説明した。議長が諮ったところ、議案第 3 号定款の一部を改正する定款について、出席評議員全員一致で原案を可決決定した。

（公告の方法）

第 39 条 この法人の公告は、電子公告により行う。

2 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、官報に掲載する方法による。

議案第 4 号理事及び監事の選任

議長は、理事長に議案第 4 号理事及び監事の選任について説明を求めた。理事長は、理事及び監事の全員が本定時評議員会の終結と同時に任期が満了し、退任することとなるので、理事及び監事の選任が必要であるとし、その選任方法として議案第 4 号により理事及び監事の候補者の氏名、住所、生年月日を説明するとともに、候補者の経歴、兼業状況等を説明した。議長が候補者ごとに賛否を諮ったところそれぞれ出席評議員全員一致の賛成により次の者を理事及び監事に選任した。

理事（再任） 安達信行、岩崎由紀子、梶井龍太郎、杉山鎮夫、田中國義、丸山孜

理事（新任） 鈴木喜明

監事（再任） 大曾根俊久、岩崎和子

議案第 5 号評議員選定委員会委員の評議員の推薦

議長が新たな評議員の選任に伴い評議員会選定委員会委員の評議員の推薦が必要となることから当該評議員の推薦を行うと説明したところ、引き続き大川五郎評議員を推薦したいとの意見が出され、諮ったところ出席評議員全員一致をもって大川五郎評議員を評議員選定委員会委員に推薦することを可決決定した。

報告事項「評議員の選任」

議長は、理事長に報告事項の評議員の選任について説明を求めた。理事長は、4 月 25 日に開催された評議員選定委員会において、本定時評議員会終了後からの評議員が選任された旨を別紙により報告した。

以上をもって議案等の審議を終了したので、議長は閉会を宣し午前 11 時閉会した。